

## 令和7年度 孤独・孤立に関する悩みごと調査 結果

### <目的>

- ① 孤独・孤立の課題を抱えているが相談に行くことが（でき）ない方に対し、訪問調査によって悩みごとやニーズを把握することを目的とする。
- ② 地域住民と地域包括支援センター、市が協働で調査を行い、訪問対象者の孤独・孤立に関する意識向上や、訪問を行う3者間の連携強化によるよりよい地域づくりを目的とする。

### <実施方法>

- ・ 地域住民と市職員又は地域包括支援センター職員の2人ペアで訪問。
- ・ 不在者には不在票を投函し、2回訪問を実施。再度不在の場合は、チラシ等（※）の案内を投函。  
※オンライン回答用の二次元コードを添付

### <調査期間>

令和8年2月25日（水）～3月13日（金）

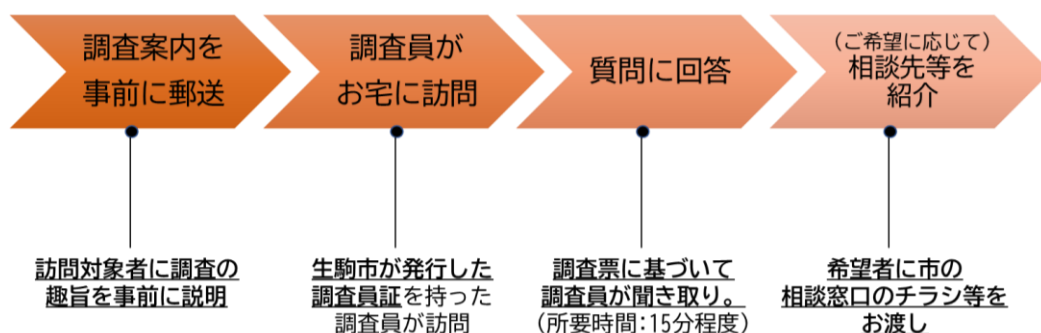
### <調査対象>

- ・ エリア：ライオンズマンション俵口壺番館及び式番館
- ・ 訪問調査件数：70件

### <調査担当者>

- ・ ライオンズマンション俵口自治会：6名
- ・ 社会福祉協議会地域包括支援センター：2名
- ・ 生駒市：地域共生社会推進課 4名

### <訪問調査の流れ>



# <調査結果>

単位はすべて（件）

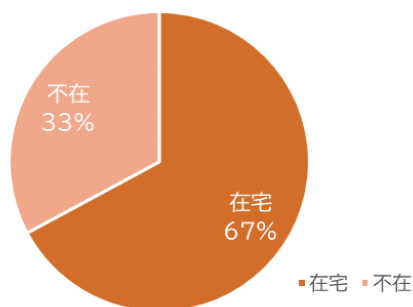
| 対象世帯数 | 在/不在 |    | 回答数※ | 調査拒否 |
|-------|------|----|------|------|
| 70    | 在宅   | 47 | 41   | 6    |
|       | 不在   | 23 | 1    |      |

※不在者による回答1件は、オンラインによるもの。

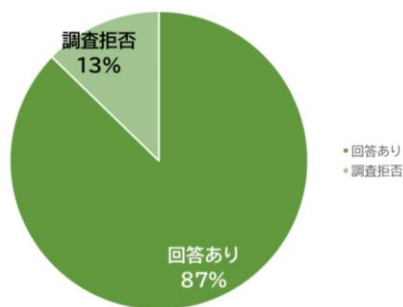
| 回答数 | 性別 |    |     | 世帯状況 |    |       |     |
|-----|----|----|-----|------|----|-------|-----|
|     | 男性 | 女性 | 未回答 | 単身   | 複数 | 高齢者のみ | 未回答 |
| 42  | 14 | 28 | 0   | 7    | 35 | 15    | 0   |

| 回答数 | 家族関係 |      |    |      |    |     |
|-----|------|------|----|------|----|-----|
|     | 良好   | 概ね良好 | 普通 | やや悪い | 悪い | 未回答 |
| 42  | 30   | 3    | 5  | 0    | 0  | 4   |

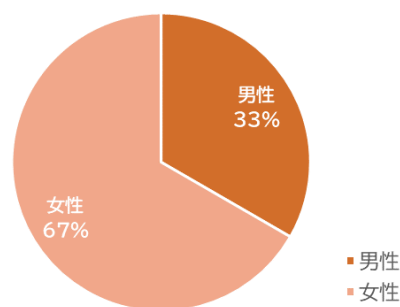
## ○訪問時の在宅率（2回目訪問終了時）



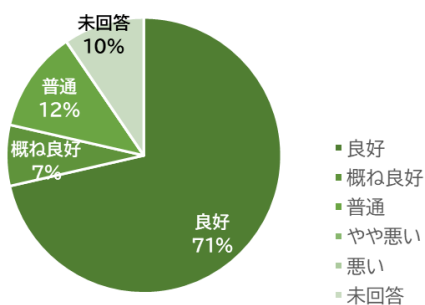
## ○在宅時の回答率



## ○回答者の性別



## ○家族関係



## ○世帯状況

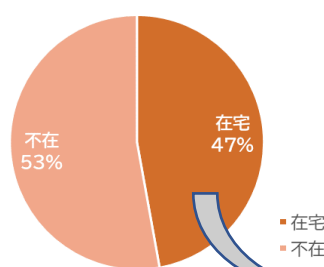
※本人の申告や調査員による推測のため、実態と異なる可能性がある。

|      | 世帯数              |
|------|------------------|
| 単身世帯 | 7世帯（うち高齢者のみ7世帯）  |
| 複数世帯 | 35世帯（うち高齢者のみ8世帯） |

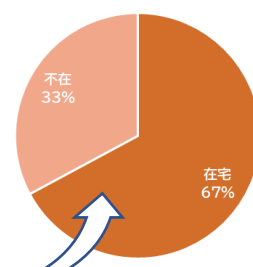
## <2回目訪問の効果>

|    | 1回目訪問件数 | 2回目訪問件数 |
|----|---------|---------|
| 在宅 | 33      | 14      |
| 不在 | 37      | 23      |
| 計  | 70      | 37      |

## 1回目訪問終了時の在宅率



## 2回目訪問終了時の在宅率

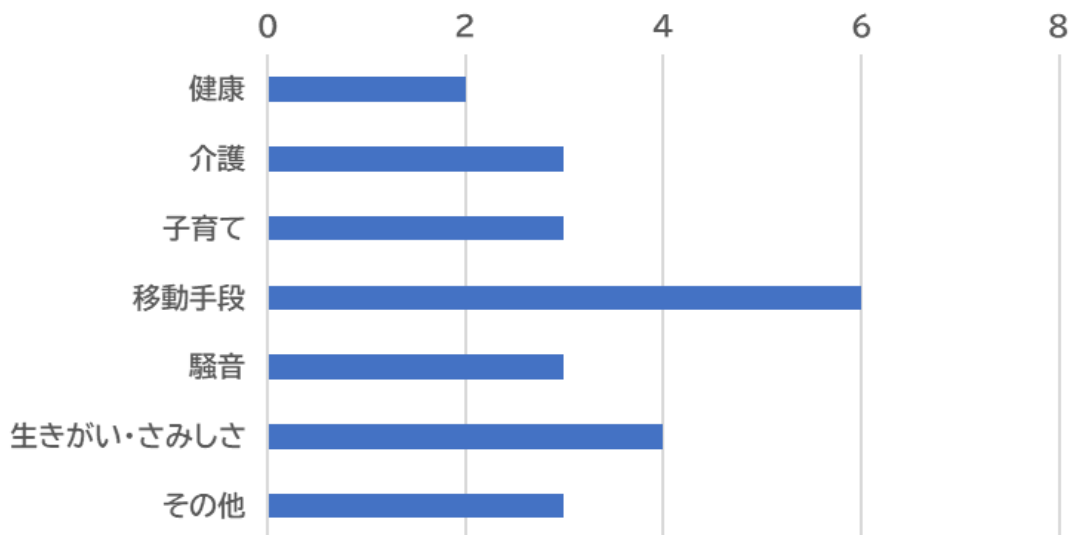


○聞き取り内容の種類（複数該当あり）

（件）

| 健康 | 介護 | 子育て | 移動手段 | 騒音 | 生きがい・さみしさ | その他 |
|----|----|-----|------|----|-----------|-----|
| 2  | 3  | 3   | 6    | 3  | 4         | 3   |

※その他の内訳は、「イノシシが怖い」、「マンションの駐車場の線が消えかけている」、「日常のちょっとした作業（電球交換等）をお願いしたい」。



（参考）調査員別の在宅数

調査員 A（吉番館 1～4 階、訪問数 14 件）

|    | 1回目 | 2回目 |
|----|-----|-----|
| 在宅 | 8   | 1   |
| 不在 | 6   | 5   |

※在宅時の調査拒否 0 件

調査員 C（式番館 1～2 階、訪問数 11 件）

|    | 1回目 | 2回目 |
|----|-----|-----|
| 在宅 | 4   | 1   |
| 不在 | 7   | 6   |

※在宅時の調査拒否 0 件

調査員 E（式番館 4～5 階、訪問数 10 件）

|    | 1回目 | 2回目 |
|----|-----|-----|
| 在宅 | 2   | 4   |
| 不在 | 8   | 4   |

※在宅時の調査拒否 0 件

調査員 B（吉番館 4～7 階、訪問数 14 件）

|    | 1回目 | 2回目 |
|----|-----|-----|
| 在宅 | 7   | 6   |
| 不在 | 7   | 1   |

※在宅時の調査拒否 2 件

調査員 D（式番館 3～4 階、訪問数 10 件）

|    | 1回目 | 2回目 |
|----|-----|-----|
| 在宅 | 7   | 1   |
| 不在 | 3   | 2   |

※在宅時の調査拒否 1 件

調査員 F（式番館 5～6 階、訪問数 11 件）

|    | 1回目 | 2回目 |
|----|-----|-----|
| 在宅 | 5   | 1   |
| 不在 | 6   | 5   |

※在宅時の調査拒否 3 件

## <聞き取り内容>

### ■調査対象者自身の悩みごと・話題

- ・「悩みごととはとくにない」という回答が多数。親族が生駒市内や関西に住んでいるケースが多い。
- ・「健康」に関する話題
  - ・加齢に伴い、自身の健康状態について不安。腰痛等。
  - ・自分の身に何か起こった時が心配。エンディングノートを残している。
- ・「介護」に関する話題
  - ・夫と自分の両親が遠方に住んでいるが、どちらも介護が始まって大変。
  - ・妻が病気で、介護している。ケアマネさんがついており、相談できている。
- ・「子育て」に関する話題
  - ・子の発育に不安がある。学校には相談している。
  - ・自宅で孫を預かることがあるが、子育てについて、子と意見が合わないときがある。
- ・「移動手段」に関する話題
  - ・今は車があるが、免許返納後、どのように生活したらよいか。
  - ・小学校が近いのでこのマンションを買ったが、将来のことを考えてバス停に近い家を買えばよかったと思う。
  - ・買物は徒歩でコープに行っている。重くなると帰りが大変なので、あまりたくさんは買えない。
- ・「生きがい・さみしさ」に関する話題 ※調査票には「生きがい」のみの表記だったが、結果を踏まえて変更
  - ・仕事をしていたが、年齢制限により3月末で退職。子どもたちの成長を見守るのが楽しみだったため、残念。病気があるが、何かやれることがあれば。
  - ・遠方からこのマンションに引っ越してきて数年が経った。所属するコミュニティを探している。
  - ・マンション内に自分のことを知ってくれている人が少ない。自分が家で倒れる等、何かあったときに誰が助けてくれるのか心配。
  - ・体操に通っていたが、なくなってしまった。外に出るのが億劫になり、趣味の集まりにも行かなくなった。夕方になると寂しくなったり、無性にイライラすることがある。  
→地域包括支援センターを紹介。
  - ・今のところ悩みはないが、時々暇な時間があり、なんとなく不安を感じることもある。  
→情報共有承諾されていたため市より架電。
- ・「その他」に関する話題
  - ・電球交換等、生活におけるちょっとした作業が自分ではできなくなってきた。  
→シルバー人材センターを紹介。後日チラシを投函。

### ■近所関係の気になること

- ・騒音で困っている。夜中に物音がする等。
- ・お隣の部屋の高齢男性が、奥さんを亡くしてから認知症が進行しているようだ。
- ・近所の方のことはよく知らない。